

平成30年度教育研究活動報告書			
氏名	塚本真紀	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士(学術)	職位	教授
専門分野	心理学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	心理学入門、現代社会と人間行動、フィールドワーク、発達と学習、カウンセリングの理論と方法、教職実践演習、教育臨床実習、教育実習事前事後指導、教育実習Ⅰ、教育実習Ⅱ
II 研究活動	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) 不安が比喩理解過程に及ぼす影響	
(2) 比喩理解・生成過程の個人差に関する研究	
(3) 経験学習のリフレクション・プロセスに関する研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28(件数は追加可)	
H30 <論文> 「文章作成時の文脈展開がその後の文章理解に及ぼす影響—身体感覚表現を用いた検討—」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第17号、2019年。 <その他> 「平成30年度日本文学科フィールドワーク報告書」『尾道文学談話会会報』、第9号、2019年2月発行。 <その他> 「尾大教ボラ2018—尾道市立大学教職課程で学ぶ学生の教育ボランティア活動報告—」2019年3月発行。	
H29 <その他> 「江戸川乱歩『心理試験』の心理学」『尾道文学談話会会報』、第8号、2018年2月発行。 <その他> 「尾大教ボラ2017—尾道市立大学教職課程で学ぶ学生の教育ボランティア活動報告—」2018年3月発行。	
H28 <論文> 「テキスト分析によるアウトリーチ型教育活動の効果の検討」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第15号、2017年。 <その他> 「尾大教ボラ2016—尾道市立大学教職課程で学ぶ学生の教育ボランティア活動報告—」2017年3月発行。	
H27以前の主な研究業績(件数は追加可)	
(1) <論文> 「学生主導による「子どもの学びの支援」—アウトリーチ型教育活動実践に向けての話し合い過程の分析—」『尾道市立大学芸術文化学部紀要』、第14号、2016年。	
(2) <その他> 「尾大教ボラ2015—尾道市立大学教職課程で学ぶ学生の教育ボランティア活動報告—」2016年3月発行。	
(3) <その他> 「きつねとためきの潜在的印象」『尾道文学談話会会報』、第5号、2015年。	
学会、所属団体における活動(本年度を含む過去3年間の研究業績) H28・H29・H30	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本心理学会、日本認知心理学会、日本行動療法学会、中国四国心理学会	
IV 社会活動	
1. 学外活動(本年度1年間の活動状況)(件数は追加可)	
(1) ビブリオバトルで育つ力(学校における読書活動推進のための教員向け研修)	
(2) 「自ら問いを立てる力」を育成するための授業(教員免許状更新講習)	
講演会	1回
その他(教員免許状更新講習)	1回
2. 委員会及び協議会委員(本年度1年間の活動状況)	
	委員会等の名称
(1) 尾道市関係	尾道市男女共同参画推進懇話会委員